



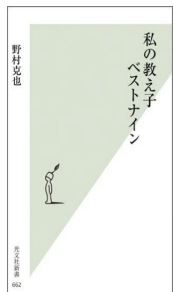
『いじめのきもち』
童心社 村山士郎 1,260円

いじめに関する思いをつづった子どもの詩集。友達の言葉や行動に傷ついたり、いじめにつながる負の感情にとらわれたりした胸中を、小学生がありのままに表現した29編。図書館や教室など、子どもたちの身近においてほしい珠玉の詩集です。



『現代用語のクソ知識』 10月18日発売予定
双葉社 有吉弘行 1,260円(予価)

「女子会」「ゆるキャラ」といった現代用語を分かりやすく、解説。物の本質をズバリと突く著者の痛快辞書。有吉流の偏見や悪意に満ちた内容となっており、たとえば「一発芸」は「拍手をもらうようになったら賞味期限切れ」、「グリーンスムージー」は「青汁のオシャレな言い方」と説明されている。



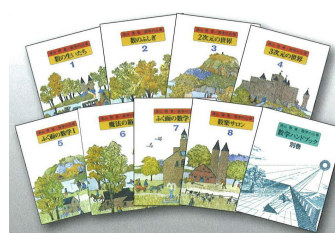
『私の教え子ベストナイン』
光文社 野村克也 798円

南海、ヤクルト、阪神、楽天の中から、50人をノミネート。そこから「ベストナイン」を決定。珠玉のナインを初公開！辛口ノムさんのお眼鏡にかなったのは誰か？読み始めたら止まらない！弟子たちの生き様とともに人生哲学も学べる濃厚な一冊です。



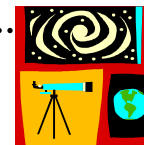
『ゼツメツ少年』
新潮社 重松清 1,680円

小説家のもとに謎の手紙が届く。それは、生き抜くために家を出した三人の少年少女の記録だった。エミさん。ツカちゃん。ナイフさん。この人たちは、いったい、誰—？全ての親へ捧げる、再生と救済の感動巨編。究極の親子愛です。



『数学の広場(全8巻+別巻1)』
日本図書センター 遠山啓 27,300円

広くて奥深い数学の世界を自由に学ぶためのテキストです。楽しさや好奇心から学べるようにした学習書となっており、中学生・高校生、数学好きのおとな、数学の先生、また、学びなおしたい人にもピッタリです。



『夜と霧(新版)』
みすず書房 ヴィクトール・E・フランクル 1,575円

“人間とは何か”を描いた静かな書が、新訳で刊行。〈わたしたちはどの時代の人間も知らなかった「人間」を知った。人間とはガス室を発明した存在だ。しかしガス室に入っても毅然として祈る存在でもあるのだ〉人間の偉大と悲惨を描いた本書は、中学生・高校生、多くの人に読みつがれてほしい。



『現代用語の基礎知識』

2014

自由国民社 2,980円

11月頃発売予定

『2014年の論点100』

文藝春秋 1,300円(予価)

11月13日発売

学校名 _____

先生名 _____

★オンラインでの注文も可能です★

e-hon→ <http://www.e-hon.ne.jp>



株式会社

ブックス太洋

Tel 099-206-5501 Fax 099-206-5505

ホームページ <http://www.b-taiyo.co.jp/>

アドレス b-taiyo@b-taiyo.co.jp